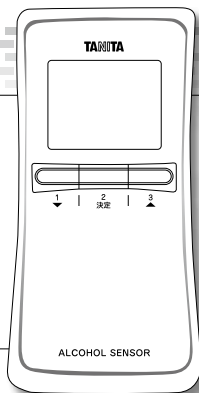


ALCOHOL SENSOR

アルコールセンサー **ALBLO アルブロ**

FC-1000

取扱説明書



ご使用の前に

●商品概要	2
●安全上のご注意	3
●測定上の注意	4
●精度を保つためのお願い	5
●各部の名称	6
●LCD表示画面説明	7

使い方

●電池を入れる・交換する	8
●ACアダプタを使用する	9
●設定をする	10
●IDとパスワード設定をする	16
●測定する	30
●クリーニング	37
●メモリー	38

必要なとき

●定期点検について	41
●こんなときは	43
●主な仕様	裏表紙

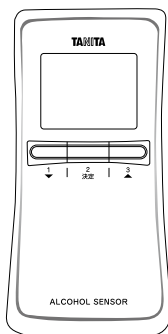
このたびはタニタアルコールセンサーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

また本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、大切に保管してください。

商品概要

アルコールセンサーFC-1000 本器



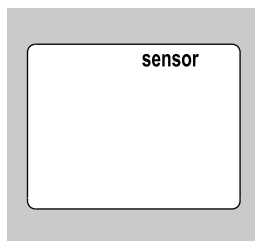
FC-1000 本器

■定期点検の実施

定期点検実施日までにタニタサービスセンターより連絡いたします。

次のような場合（どちらか早い方）は定期点検をタニタサービスセンターに依頼してください。

1. 表示部に右図のように「sensor」マークが表示された場合



※定期点検を予告するため、測定回数8000回になると「sensor」マークが点滅表示されます。

※定期点検をお知らせするため、測定回数10000回以上になると「sensor」マークが点灯表示されます。

※測定結果がきちんと表示された測定の回数を自動的にカウントします。

※測定を途中で中止したり、Errが出た場合はカウントされません。

※測定回数が10200回以上で測定できません。「Er06」表示されます。

2. 使用開始から1年を経過した場合

※使用回数に関わらずセンサーの精度が時間とともに低下しています。

※使用開始から1年1ヶ月経過した場合は定期点検の受付ができなくなるため、定期点検を早めの実施してください。

※この場合は、「sensor」マークは表示しませんのでご注意ください。

※本器はセンサーの特性上、使用開始から1年以上経過または、10000回以上測定すると一定の精度を保持できなくなる可能性があります。このような場合には精度の保証は致しかねますので定期点検を必ず実施してください。

安全上のご注意

本書では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示で説明しています。その表示と意味をよく理解してから本文をお読みいただき、本器を安全に正しくお使いください。

 警告		この表示の欄は、誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う恐れのある」内容を表示しています。	
 注意		この表示の欄は、誤った取扱いをすると、「使用者が軽傷を負う恐れまたは物的損害が発生する恐れのある」内容を表示しています。	
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。	 必ず守る	必ず守っていただく内容です。
お願い	製品を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。	お知らせ	製品の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告



禁止

お酒を飲んだ後の自動車等の運転は、絶対にしないでください。

- ▶ 飲酒運転は法律で禁止されています。
- ▶ お酒を飲んでいても、使い方によっては本器で検知できない恐れがあります。



禁止

本器のデータのみで飲酒運転の有無の判断を行わないでください。

- ▶ 本器の測定データは飲酒の有無を判断するための一つの判断材料としてのみお使いください。使い方や故障などにより、正確な結果が出ない恐れがあるため、本器のデータのみで飲酒の有無の判断は行わないでください。
- ▶ 測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行ってよいか否かの判断に対して、本器の製造者および販売にたずさわる関係者は一切の責任を負いません。



禁止

本器を子どもの手の届く場所に置かないでください。

- ▶ 付属のマウスピースを誤飲して怪我をする恐れがあります。
- ▶ 万一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。



禁止

分解、解体しないでください。

- ▶ センサーには酸が使われていますので怪我をする恐れがあります。眼に入ると失明する可能性があります。
- ▶ 万が一付着した場合、直ちに付着部分を多量の水で洗い流します。
- ▶ 直ちに流水で15分以上洗い流し、医師の処置を受けてください。

測定上の注意

警告



禁止

車両の運転や機械の操作の最中に測定を行わないでください。
▶ 注意が散漫になり、思わぬ事故を起こす恐れがあります。

自動車等の運転中に本器を使用したことに起因する事故の責任に対して本器の製造者および販売にたずさわる関係者は一切の責任を負いません。



禁止

ACアダプタをご使用の場合、濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。
▶ 感電の原因となる恐れがあります。
▶ ACアダプタをご使用の場合には、本器の性能、品質の維持のため、必ず専用ACアダプタをご使用ください。

お願い

マウスピース(ストローホルダー)に強いにおいや汚れがある場合はマウスピース(ストローホルダー)を交換してください。

▶ においや汚れが付着している場合、正しく測定できない恐れがあります。

お知らせ

本器は呼気中のアルコール濃度を測定するための機器です。

お酒を飲んでいなくても、アルコール成分を含んだ飲食物を摂取した後や強い臭いを含んでいる物を口にした後には、センサーが検知することがあります。

例：たばこ オーラルケアグッズ 等

ストローで測定する方法は、簡易測定のため測定値は参考値となります。

▶ 精度保証できませんので注意してください。



禁止

複数の人で一つのマウスピース(ストロー)を使い回さないでください。
▶ 本器一台を複数の人が使用する場合には、それぞれの人が必ず自分のマウスピース(ストロー)を使用してください。



禁止

測定の際マウスピース(ストロー)をくわえて、口から息を吸い込まないでください。
▶ 誤ってマウスピース(ストロー)を飲み込む恐れがあります。



禁止

唾液や水などセンサー内部に入らないようにしてください。
▶ 故障の原因になります。



必ず守る

口の中にアルコール成分が残っていませんか？

▶ うがいをして再度はかってください。

飲酒直後、喫煙、オーラルケア使用後に、はかっていませんか？

▶ 飲食後20分以上経過してから、はかってください。

▶ うがいをして再度はかってください。

精度を保つためのお願い

本器は精密に作られております。故障・誤動作・測定の精度低下を防ぐため、次のことを守ってご使用ください。

取り扱いについて



禁止

- 本体の分解や水洗いは絶対に行わないでください。
 - ▶ 故障の原因になります。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
 - ▶ 故障の原因になります。
- 10℃以上の温度差がある場所に移動させた場合、2時間以上放置してからご使用ください。
 - ▶ 正しい測定ができない場合があります。

保管について



必ず守る

保管の際は必ずセンサーにセンサーキャップをつけてハードケースに保管してください。また、次のようなところには絶対に保管しないでください。

- 芳香剤、たばこ、スプレー等においの強いところ
- 直射日光の当たること
- 暖房器具に近いところ
- 温度や湿度の変化が大ききところ
- 保管温度範囲外のところ（車内などは温度が高くなり、また、寒冷地では温度が低くなりますので絶対に放置しないでください。）
- 湿度が高く、水のかかるようなところ
- 湿度の低いところに長時間保管しないでください。
- ほこりが発生しやすいところ
- トイレ内及び近くなど（アンモニアの影響があるところ）
- アルコール類と一緒に長期間保管しないでください。

定期点検について



必ず守る

- 必要な時期になりましたら定期点検を必ず行なってください。
 - ▶ 定期点検を行わずに使用された場合、精度の保証は致しかねます。詳しくは「定期点検」を参照してください。（本書P41～P42参照）

日常のお手入れについて



必ず守る

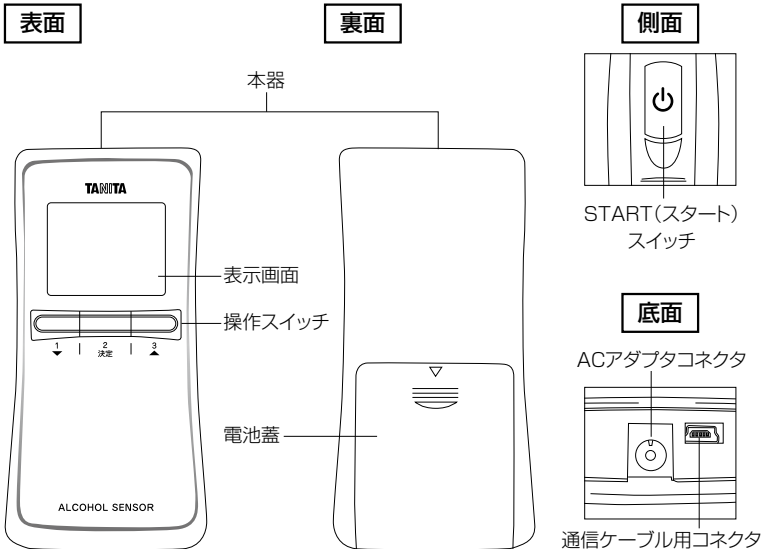
【本体】

- 本体の汚れは水で湿らせ固く絞った柔らかい布で拭いてください。
 - ▶ 清掃に熱湯や洗剤、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
 - ▶ 薬品を使うとセンサーに悪影響を及ぼす恐れがあります。

【マウスピース】[ストローホルダー]

- ご使用いただく前に、「マウスピース、ストローホルダー」に亀裂などの異常がないか確認してください。
 - ▶ 異常がある場合、正しく測定できなくなる恐れがあります。
- 「マウスピース、ストローホルダー」を洗浄するときは、水洗いしてください。
 - ▶ 熱湯や洗剤、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
 - ▶ 薬品を使うとセンサーに悪影響を及ぼす恐れがあります。

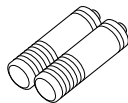
各部の名称



付属品の確認

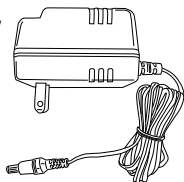
☒ 取扱説明書

☐ 単3アルカリ乾電池(LR6)/2本

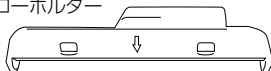


☐ ハードケース

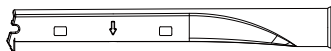
☐ ACアダプタ



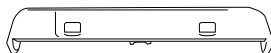
☐ ストローホルダー



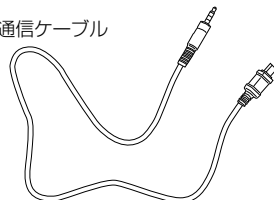
☐ マウスピース/3個



☐ センサーキャップ(本器装着済)

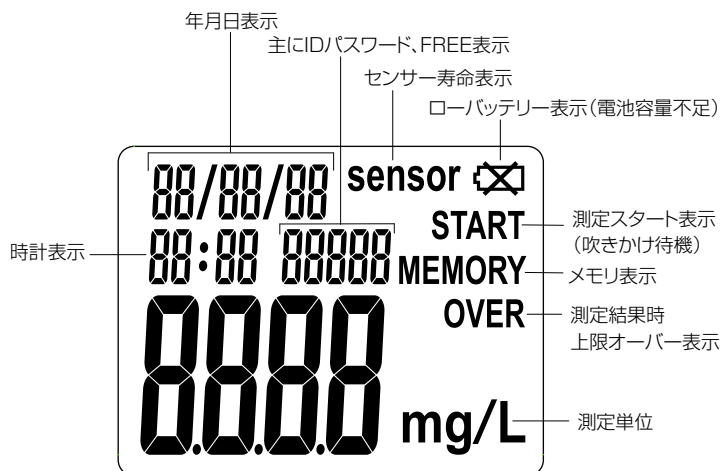


☐ 通信ケーブル



本通信ケーブルをご使用の際は、
タニタデータ管理ソフトをご購入ください。

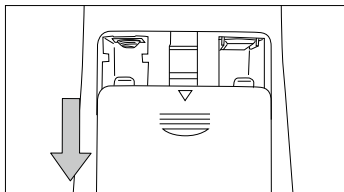
LCD表示画面説明



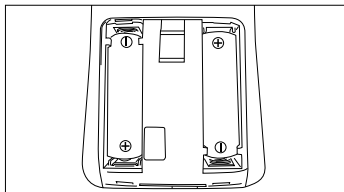
電池を入れる・交換する

表示に「」が表示された場合、乾電池が消耗しています。速やかに単3アルカリ乾電池2本と交換してください。

※「」表示からさらに乾電池が消耗するとスイッチを押した後、表示が一度全点滅して消え、測定ができなくなることがあります。

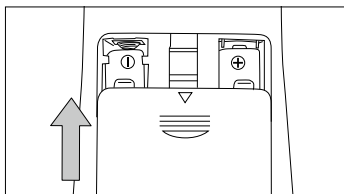


1. 本器裏面の電池蓋をはずす。
電池蓋をスライドしてはずします。



2. 乾電池を2本とも取り出し、新しい乾電池（単3アルカリ乾電池）を入れる。

※初めてお使いになる時は電池は入っておりません。



3. 電池蓋を取り付ける。
「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



必ず守る

- 指定の電池（単3アルカリ乾電池）以外は絶対に使用しないでください。電池は必ずアルカリ乾電池を使用してください。マンガン乾電池、充電式乾電池は使用しないでください。
 - ▶ 故障の原因になります。
- 電池は⊕⊖の方向を正しく入れてください。
 - ▶ 間違えると故障の原因になります。

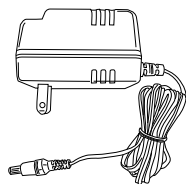
お願い

- 古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。

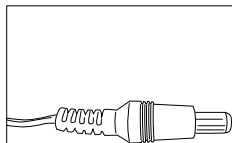
お知らせ

- 付属の「お試し用乾電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。

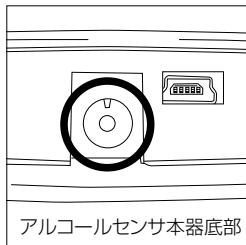
ACアダプタを使用する



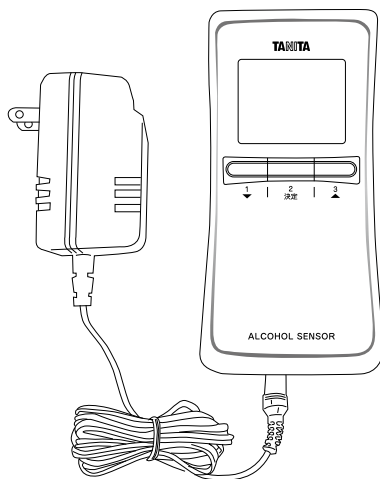
ACアダプタ



ACアダプタプラグ



アルコールセンサ本器底部



- 1.ACアダプタのプラグを本器に差し込み、ACアダプタを100Vコンセントに差し込んでください。

⚠ 警告



禁止

ACアダプタをご使用の場合、濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。

▶感電の原因となる恐れがあります。

▶ACアダプタをご使用の場合には、本器の性能、品質の維持のため必ず専用ACアダプタをご使用ください。

▶100V以外のコンセントでは使用できません。

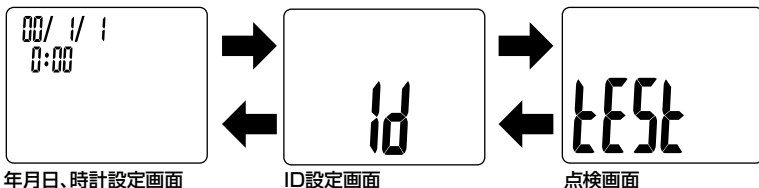
次のページへつづく

設定をする

選択画面

「設定」の流れは下記となります。

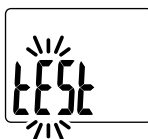
①年月日、時計設定 → ②ID設定 → ③パスワード設定



1. 「」を約3秒間長押しする。
2.   を押して画面を選択する。
3. 使用する選択画面を表示させて、 を押して決定する。

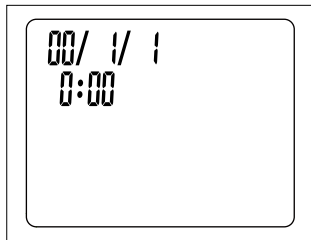
お知らせ

- 選択画面表示中に   を押して表示切替するとき、「test」点検画面が表示されます。
本取扱説明書では、説明しておりませんので注意してください。
- ▶ 「test」点検画面の説明は、オプション品のスターターキット使用方法を説明書を参照してください。

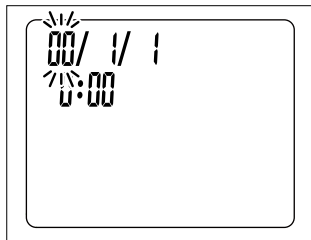


年月日を設定する

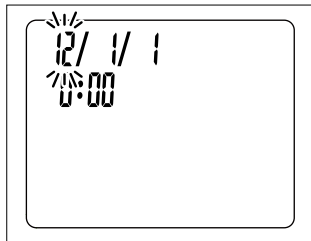
例 2012年8月12日を設定する。



1. 年月日、時計設定表示で  を押して決定する。



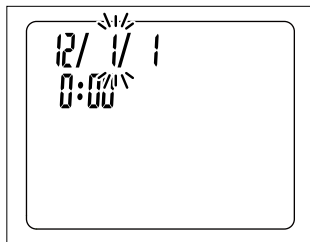
「年」の表示が点滅します。



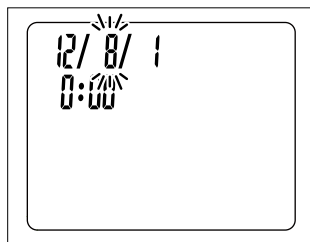
2.   を押して設定する。
長押しすると早送りになります。
(設定範囲2000年～2049年)

設定をする

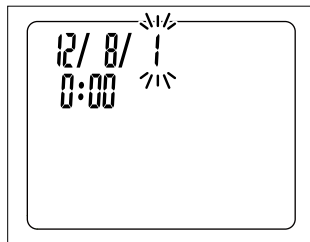
前ページからのつづき



3. を押して決定する。
「月」の表示が点滅する。



4.  を押して設定する。
長押しすると早送りになります。



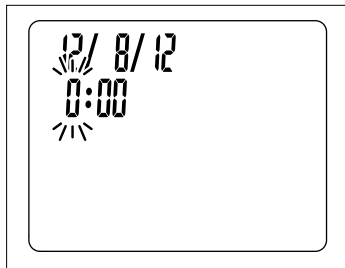
5. を押して決定する。
「日」の表示が点滅します。

「日」の設定は「月」と同じように設定する。

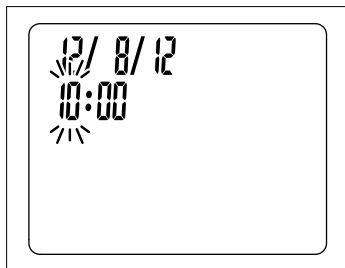
年月日設定は終了。

時計を設定する

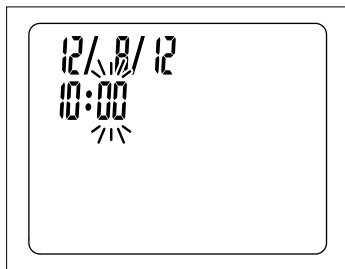
例 10:38に設定する。



1. を押して決定する。
「時」の表示が点滅する。



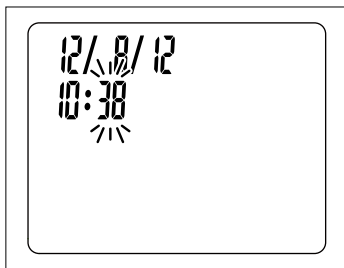
2.  を押して設定する。
長押しすると早送りになります。
(24時間表示)



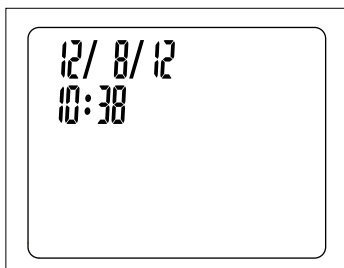
3. を押して決定する。

設定をする

前ページからのつづき



4. を押して設定する。
長押しすると早送りする。



5. を押して決定する。

時計設定は終了。
年月日、時計設定が終了すると
約2秒後電源が切れる。

設定を変更する

年月日、時計の設定内容を変更する場合には、「年月日を設定する」「時計を設定する」と同じ操作で変更してください。

お知らせ

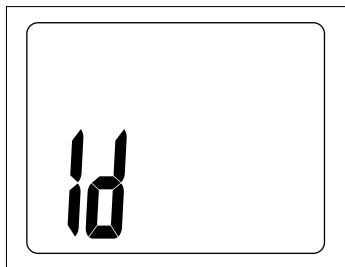
1分間、操作しない場合、電源が切れます。また、設定が途中の場合は、設定前の値に戻ります。

IDとパスワード設定をする

IDを設定する

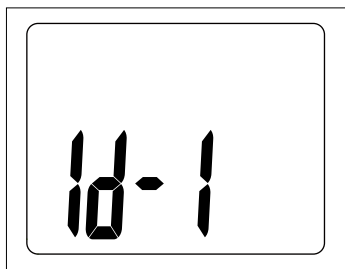
「Id」とは個人の測定結果をメモリーするために必要です。測定結果をメモリーした場合は「Id」設定してください。

例 ここでは「Id-1」を選択して説明する。



1. 「」を約3秒間長押しする。

2. 選択画面表示する。  を押して表示切替する。



3. 「Id」を選択して  を押して決定する。

4. 「Id」選択画面表示する。
  を押して表示切替する。
 「Id-1」「Id-2」「Id-3」の表示切替する。

最大3名まで（3つのID）選択可能です。

お知らせ

「Id」を選択して設定すると右図のように表示されます。
 この「Id-1」は使用されていることをお知らせしています。

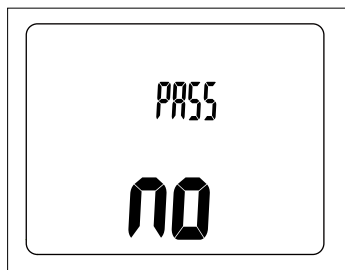


IDのみ設定、パスワード設定

「パスワード」とは個人を確認するための番号です。

お知らせ

- パスワードを使用しないで測定するときには、IDのみ設定をご使用ください。
NOを選択した場合、IDのみ設定になります。
- パスワードを使用して測定するときには、パスワード設定してご使用ください。
YESを選択した場合、パスワード設定になります。

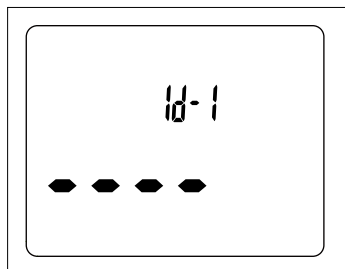


5.「ID-1」を選択して  押して決定する。

6.   を押して表示切替する。
「PASS no」「PASS YES」の表示切替する。

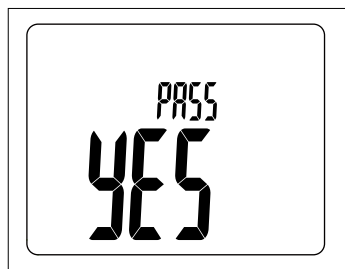
①「PASS no」を選択して  を押して決定する。

「IDのみ設定」で設定終了。
設定が終了すると約2秒後電源が切れる。



「PASS YES」の選択は「PASS no」と同じように選択する。

②「PASS YES」を選択して  を押して決定する。



「パスワード入力画面」へ進む。

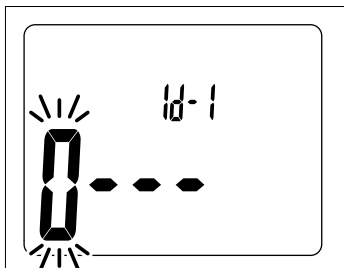
IDとパスワード設定をする

パスワード入力画面表示、パスワードを入力する

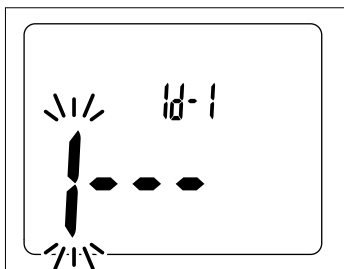
お知らせ

4桁のパスワードを設定できます。入力できる数値は0～9です。

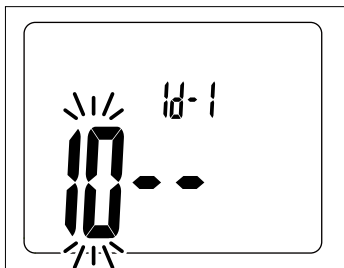
7. パスワードを入力する。

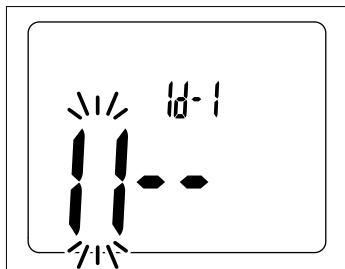


8. を押して数値をあわせる。

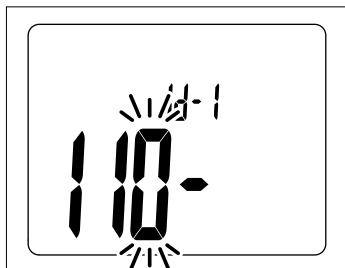


9. 数値をあわせたら を押して決定する。

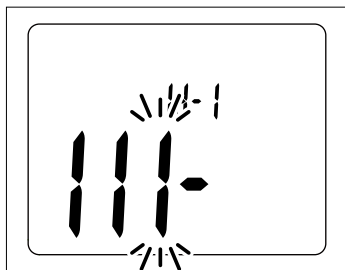




10. を押して数値をあわせる。



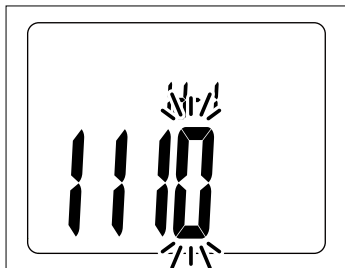
11. 数値をあわせたら を押して決定する。



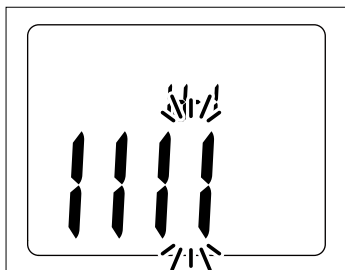
12. を押して数値をあわせる。

IDとパスワード設定をする

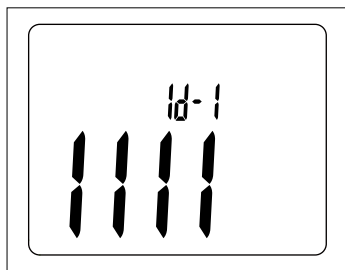
前ページからのつづき



13. 数値をあわせたら  を押して決定する。



14.   を押して数値をあわせる。



15.数値をあわせたら²_{決定}を押して決定する。

「パスワード入力」して設定終了。
設定が終了すると約2秒後電源が切れる。

お知らせ

1分間、操作しない場合、電源が切れます。また、設定が途中の場合は、設定前の値に戻ります。

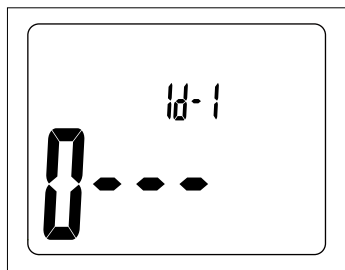
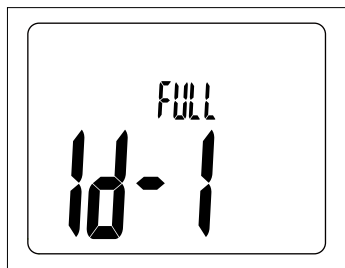
IDとパスワード設定をする

パスワードを変更する

設定されているパスワードを変更する方法。

例 ここでは「FULL ID-1」選択して説明する。

「ID設定画面」を選択して「パスワード変更」をする。「ID設定画面」の選択方法は「P10.選択画面」を参照する。



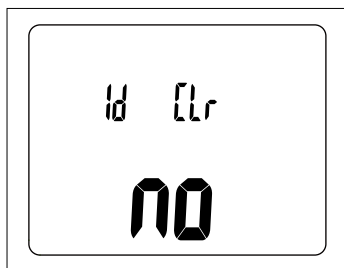
1. 「ID」選択画面表示する。¹ ³ を押して表示切替する。「ID-1」「ID-2」「ID-3」の表示切替する。

2. 「FULL ID-1」表示のときに約5秒間² 決定 を押して決定する。

3. パスワード入力画面表示する。

設定されているパスワードを入力する。パスワード入力方法は「IDとパスワード設定する、パスワード入力画面、パスワードを入力する」を参照する。
(P18～P21参照)

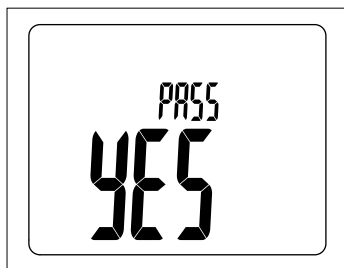
4. ¹ ³ を押して表示切替する。
「ID-1」「ID-2」「ID-3」の表示切替する。



5.「id [Clr no]」を選択して²決定を押して決定する。

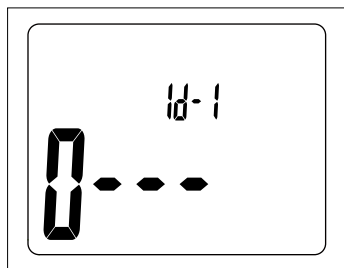
※「id [Clr YES]」を選択して決定してしまうと、IDパスワードがクリアされます。

6.¹↓³↑を押して表示切替する。
「PASS no」J「PASS YES」の表示切替する。



7.「PASS YES」を選択して²決定を押して決定する。

※「PASS no」を選択すると「IDのみ設定」に設定される。



8.パスワード入力画面表示する。

新しいパスワードを入力する。
パスワード入力方法は「IDとパスワード設定する、パスワード入力画面、パスワードを入力する」を参照する。(P18～P21参照)

「パスワード変更」できたら終了。
設定が終了すると電源が切れる。

お知らせ

●設定したパスワードと間違えて入力した場合、「ErrP」が表示してパスワード入力画面表示に戻ります。

▶再度パスワードを入力してください。

設定したパスワードと入力したパスワードが合うまで繰り返します。



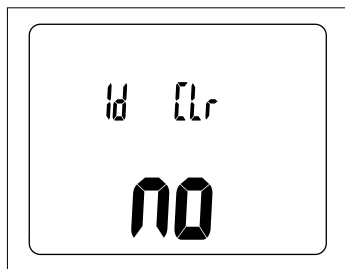
IDとパスワード設定をする

パスワード再設定

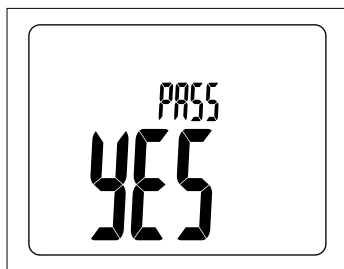
パスワード設定されていない状態から、パスワードを設定する方法

例 ここでは「Full ID-1」選択して説明する。

「ID設定画面」の選択方法と「例 Full ID-1」の決定方法は「P22 パスワードを変更する」と同じように操作する。

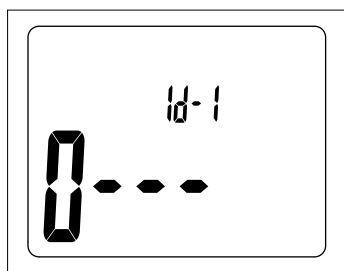


1. を押して表示切替する。
「ID CLR NO」「ID CLR YES」の表示切替する。
2. 「ID CLR NO」を選択して を押して決定する。
- ※ 「ID CLR YES」を選択して決定してしまうと、IDとパスワードがクリアされます。
3. を押して表示切替する。
「PASS NO」「PASS YES」の表示切替する。



4. 「PASS YES」を選択して²決定を押して決定する。

※「PASS no」を選択すると「IDのみ設定」に設定される。



5. パスワード入力画面表示する。

新しいパスワードを入力する。
パスワード入力方法は「IDとパスワード設定する、パスワード入力画面、パスワードを入力する」を参照する。
(P18～P21参照)

「パスワード設定」できたら終了。
設定が終了すると約2秒後電源が切れる。

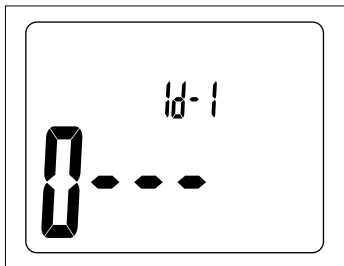
パスワードをクリアする

パスワード設定解除

パスワード設定されている状態からパスワード設定なしにする方法。

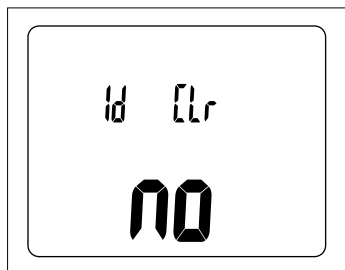
例 ここでは「Full ID-1」選択して説明する。

「ID設定画面」の選択方法と「例 Full ID-1」の決定方法は「P22 パスワードを変更する」と同じように操作する。



1. パスワード入力画面表示する。

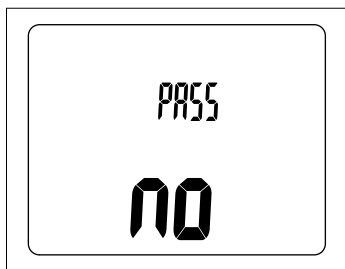
設定されているパスワードを入力する。パスワード入力方法は「IDとパスワード設定する、パスワード入力画面、パスワードを入力する」を参照する。(P18～P21参照)



2. を押して表示切替する。
「Id Clr no」「Id Clr yes」の表示切替する。

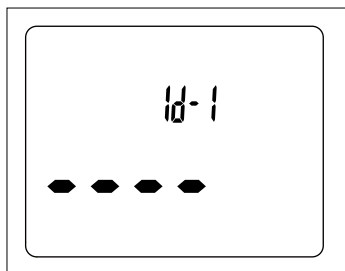
※「Id Clr yes」を選択して決定してしまうと、IDとパスワードがクリアされます。

3. 「Id Clr no」を選択して を押して決定する。



4. を押して表示切替する。
「PASS no」「PASS yes」の表示切替する。

5. 「PASS no」を選択して を押して決定する。



6. 「Id-1」が表示され約2秒後に電源が切れる。

IDとパスワードをクリアする

IDとパスワードをクリアする

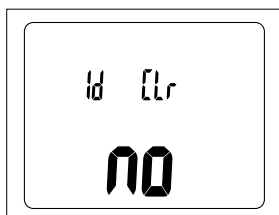
お知らせ

IDとパスワードクリアされるとメモリもクリアされるので注意してください。

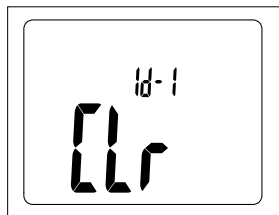
パスワード設定されていない状態からIDとパスワードをクリアする方法。

例 ここでは「Full ID-1」を選択して説明する。

「ID設定画面」の選択方法と「例 Full ID-1」の決定方法は「P22 パスワードを変更する」と同じように操作する。



1. を押して表示切替する。
「ID CLR NO」「ID CLR YES」の表示切替する。



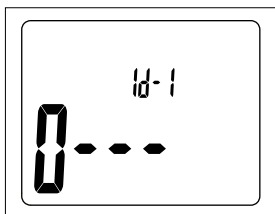
2. 「ID CLR YES」を選択して を押して決定する。

IDとパスワードがクリアされると「ID-1 CLR」表示が点灯して約2秒後電源が切れる。

パスワード設定されている状態からIDとパスワードをクリアする方法。

例 ここでは「Full ID-1」を選択して説明する。

「ID設定画面」の選択方法と「例 Full ID-1」の決定方法は「P22 パスワードを変更する」と同じように操作する。



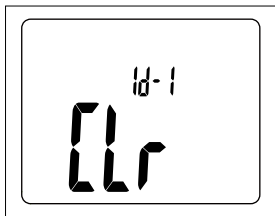
1.パスワード入力画面表示する。

設定されているパスワードを入力する。パスワード入力方法は「IDとパスワード設定する、パスワード入力画面表示、パスワードを入力する。」を参照。(P18～P21参照。)

2. を押して表示切替する。
「Full ID-1」/「Full ID-2」の表示切替する。

3. 「Full ID-2」を選択して を押して決定する。

IDとパスワードがクリアされると「Full ID-1」表示が点灯して約2秒後電源が切れる。



測定する

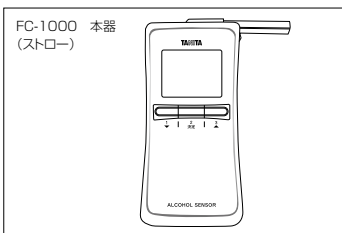
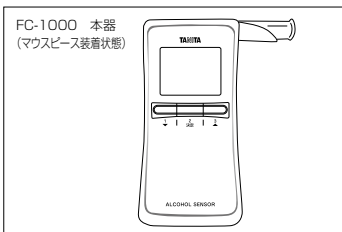
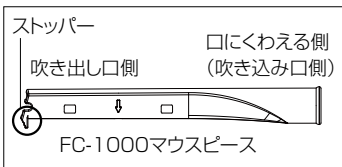
警告



禁止

車両の運転や機械の操作の最中に測定を行わないでください。

▶ 注意が散漫になり、思わぬ事故を起こす恐れがあります。



お知らせ

- マウスピースを取り付けるときに、マウスピースをスライドさせて取り付けないでください。

▶ ガス取り込み口が破損する可能性があるので注意してください。

1. 本器にマウスピース (ストローホルダー) を取り付ける。

- ① マウスピース (ストローホルダー) の取り付け方向は、口にくわえる側を左側、右側どちらでも取り付けることができます。
- ② マウスピース (ストローホルダー) は端面にストッパーがついています。取り付けるときは本器にストッパーをひっかけてから、はめ込むと、所定の位置に「カチ」と音がして取り付けできます。

お知らせ

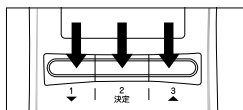


マウスピース、ストローどちらで測定するか決める。

- ※ ストローで測定する場合はストローホルダーを使用してください。
- ※ ストローは呼気を吹きやすい長さにかットまたは、そのままの長さでも使用できます。太さは6mmのストローを使用してください。

- ① ストローで測定した測定値は参考値です。精度保証できませんので注意してください。
 - ② ストローホルダーは測定終了後、必ず取り外して保管してください。
- ※ マウスピース、ストローを本器に取り付けた状態で保管すると、臭いや水滴によりセンサー故障の原因になります。
- ※ ストローは別途購入してください。

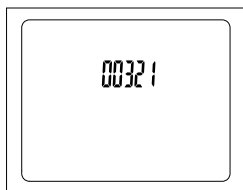
IDとパスワードを設定した場合の測定方法



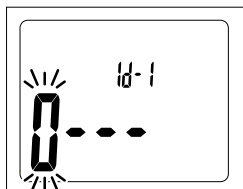
自分で設定したID  (Id-1)  (Id-2)  (Id-3) を約0.5秒押す。

- ① 個人登録したID  (Id-1)  (Id-2)  (Id-3) を選んで測定する。
- ② 自分で登録したID以外では測定できません。
- ③ ID設定がされていないと「Er07」が点滅表示して電源が切る。

1. センサー使用回数表示。
センサー使用回数表示する。



2. パスワード画面表示する。
設定されているパスワードを入力する。パスワード入力方法は「IDとパスワード設定する、パスワード入力画面表示、パスワードを入力する。」を参照。(P18～P21参照。)

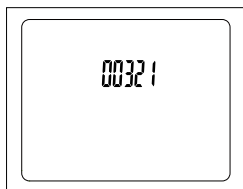


P32 「2.センサー起動カウントダウン開始」へ進む。

IDのみ設定した場合の測定方法

自分で設定したIDスイッチを選択して、押す方法は「IDとパスワードを設定した場合の測定方法」と同じように操作する。

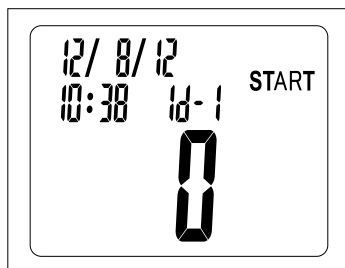
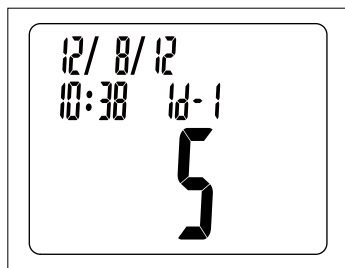
1. センサー使用回数表示。
センサー使用回数表示する。



P32 「2.センサー起動カウントダウン開始」へ進む。

測定する

前ページからのつづき



2. センサー起動カウントダウン開始する。

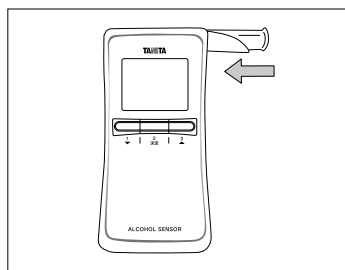
3. 約5秒後に「0」となり、ピーと音がして、表示に「START」が表示される。

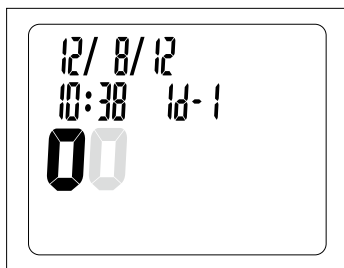
お知らせ

- スタート表示してから10秒以内に吹きかけてください。
▶ Er01が点滅表示して電源が切れます。
- 吹きかけが不足していたり、吹きかけを途中でやめないでください。
▶ Er02が点滅表示して電源が切れます。
- 強く吹きかけると息が続かなくなるのでご注意ください。

4. マウスピース（ストロー）を口にくわえ、約5秒間息を吹き込む。

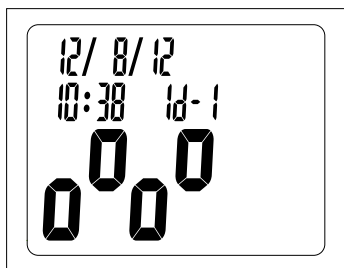
「ピー～」と音がしている間、息を吹き込んでください。（約5秒間）
途中で吹き込むのをやめた場合、エラーとなり、点滅表示して電源が切れる。





5. 吹きかけを検知する。

吹きかけ中。「吹きかけ不足」、吹きかけ中断」の判定をする。



6. 吹きかけ濃度解析中。

お知らせ

- 連続測定したときや測定濃度により解析時間が自動的に切り替わります。
- ▶約3秒の間で替わります。

お知らせ

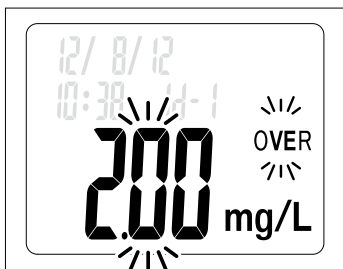
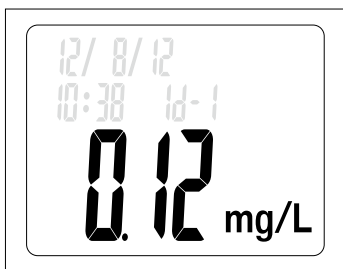
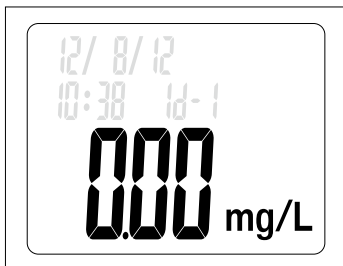
- スタート表示してから10秒以内に吹きかけてください。
 - ▶Er01が点滅表示して電源が切れます。
- 吹きかけが不足していたり、吹きかけを途中でやめないでください。
 - ▶Er02が点滅表示して電源が切れます。
- 強く吹きかけると息が続かなくなるのでご注意ください。

お知らせ

- 口の中にアルコール成分が残っていませんか？
 - ▶うがいをして再度はかってください。
- 飲酒直後、喫煙、オーラルケア使用後にはかかっていませんか？
 - ▶飲食後20分以上経過してからはかってください。
 - ▶うがいをして再度はかってください。

測定する

前ページからのつづき



7.測定結果を約10秒間表示する。

お知らせ

- 測定結果表示後、約10秒間数値が点灯します。その10秒間の間に「**ON**」を押すと測定結果後P35 8.センサークリーニングカウントダウンに移行します。
▶時間短縮になります。

①測定結果で数値が出ない場合、「ビビ」と音がする。
(0.00mg/L表示の場合)

②測定結果で数値が出た場合、「ビビビビビ」と音がする。

③測定結果で上限数値を越えた場合、「ビビビビビ」と音がする。

お願い

- 本器の息の吹き抜け口を指でふさいだりしないでください。
▶正しく測定できない恐れがあります。

警告

本器は飲酒運転の可否を判定するものではありません。自動車等の運転、機械操作及び危険を伴う作業をするための判断には絶対に使用しないでください。

お知らせ

- 測定範囲は0.00～2.00mg/Lです。2.00mg/L以上検知した場合は、表示に「OVER」が点灯し、「2.00」が点灯表示します。

12/ 8/ 12
10:38 1d-1
5

8.センサークリーニングカウントダウン。

センサークリーニングカウントダウンが終了すると約2秒後電源が切れます。

お知らせ

●下記の条件によりセンサークリーニングカウントダウンが約5秒～約175秒の間で自動的に切り替わります。

- ▶測定結果0.00mg/L～0.25mg/L 約5秒間
- ▶測定結果0.25mg/L～0.50mg/L 約25秒間
- ▶測定結果0.50mg/L～1.00mg/L 約55秒間
- ▶測定結果1.00mg/L～1.50mg/L 約115秒間
- ▶測定結果1.50mg/L～2.00mg/L 約175秒間

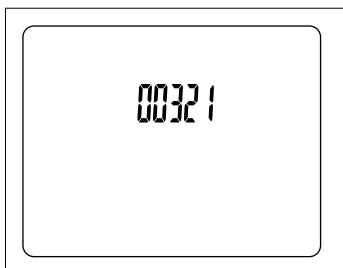
測定する

FREE測定

FREE測定はID選択設定、パスワード設定不要で測定することができます。

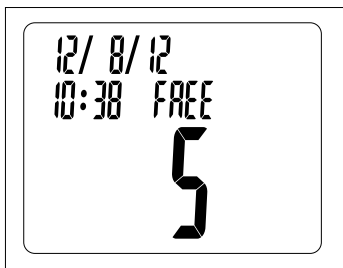
FREE測定で測定すると測定データはメモリーされません。

センサー起動カウントダウン表示、測定結果表示、センサークリーニングカウントダウン表示に「FREE」と表示する。



「」を約0.5秒押す。

センサー使用回数表示する。



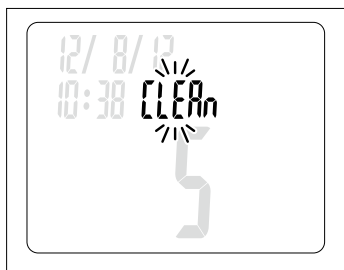
FREE測定選択時表示する。

センサー起動カウントダウン開始する。

測定方法については、「P32 測定する」以降参照のこと。
(P32～P35参照)

クリーニング

クリーニングサイン



1. 連続20回以上測定を行った場合「CLEAN」が点滅してクリーニングを知らせる。

2. 高濃度測定時に「CLEAN」が点滅してクリーニングを知らせる。

お知らせ

● 連続20回以上測定を行った場合「CLEAN」が点滅表示。

- ▶ ストローホルダー、ストロー、マウスピースにガスが残っている場合があるので本器からストローホルダー、ストロー、マウスピースを外して、数回振りガスを取り除いてください。本器にも残っている場合がありますので、本器を数回振りガスを取り除いてください。
- ▶ 必ず水滴をふきとってください。

お知らせ

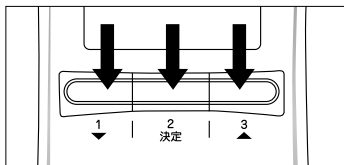
● 高濃度測定時に「CLEAN」が点滅表示。

- ▶ ストローホルダー、ストロー、マウスピースにガスが残っている場合があるので本器からストローホルダー、ストロー、マウスピースを外して、数回振りガスを取り除いてください。本器にも残っている場合があるので本器を数回振りガスを取り除いてください。
- ▶ 必ず水滴をふきとってください。

メモリー

メモリーをみる

電源が入っていない状態で操作してください。



1. メモリー確認方法。

個人登録したID (Id-1) (Id-2) (Id-3) を選んでメモリーを確認する。

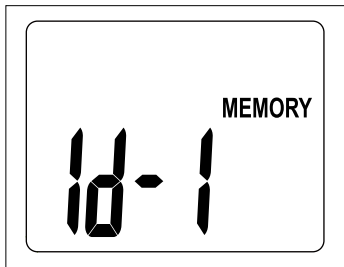
お知らせ

- 個人登録したID (Id-1) (Id-2) (Id-3) を選んでメモリー確認してください。
- ▶自分で登録したID以外のメモリーはみられません。
- メモリー数は (Id-1) × 100件 (Id-2) × 100件 (Id-3) × 100件合計300件となります。
- FREE測定はメモリーされません。

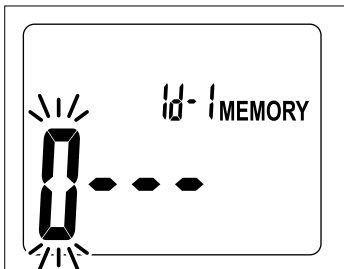
例 ここでは「Id-1 MEMORY」を選択して説明

2. (Id-1) を約3秒間長押しする。

3. 「Id-1 MEMORY」を表示したら を押す。



IDとパスワード設定された状態で測定したメモリーをみる。



4. パスワード入力画面表示する。
設定されているパスワードを入力する。

パスワード入力方法は「IDとパスワード設定する、パスワード入力画面表示、パスワードを入力する。」を参照する。(P18～P21参照。)

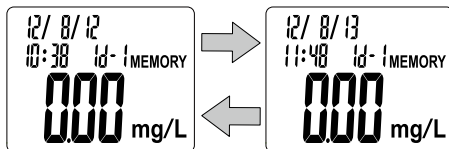
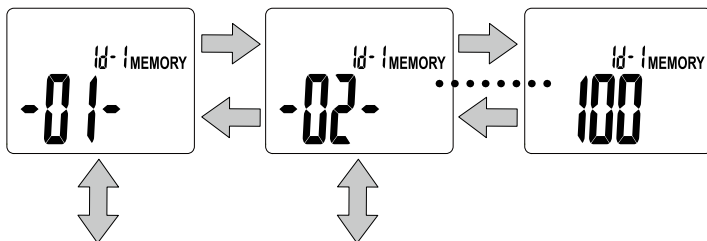
※IDのみ設定してパスワード設定されていない状態で測定したメモリーをみる時は、P39 5. メモリー表示で確認できる。(P39 参照)

5. メモリー表示

メモリー番号が表示され¹↓³を押してメモリー番号を切替する。
 (「**id-1 MEMORY**」まで切替可能)

メモリー番号とメモリー内容を交互に表示する。(最新のメモリーは「**01**」に表示する)

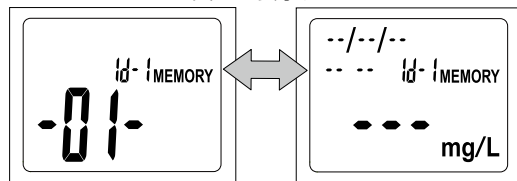
メモリー番号



メモリー内容

メモリーが保存されていない表示

交互に表示する。

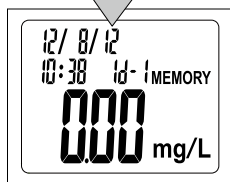
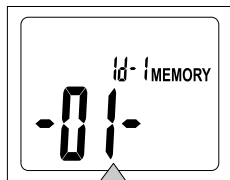
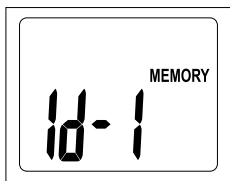


メモリー

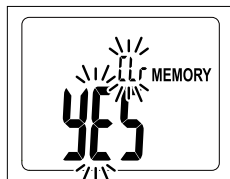
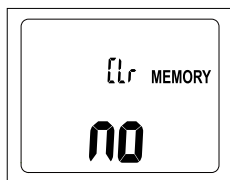
メモリー消去

例 ここでは「Id-1 MEMORY」を選択して説明

1.  (Id-1)を約3秒間長押しする。
2. 「Id-1 MEMORY」を表示したら  を押す。
3. メモリー表示中に   を同時に約3秒間長押しする。



交互に表示する。



4.   を押して表示切替する。
「Err MEMORY no」「Err MEMORY YES」の表示切替する。
5. ①「Err MEMORY no」を選択して  を押して決定すると、メモリー消去されない。「Id-1 MEMORY -01-」メモリー表示に戻る。
②「Err MEMORY YES」を選択して  を押して決定する。
6. メモリー消去完了。

定期点検について



本器は定期的にメーカーによる検査、校正を行い一定の精度を保持する必要があります。

注:定期点検を行わずに使用された場合、精度の保証は致しかねます。
継続的にお使い頂く場合には、お早めに定期点検をお申込みください。

〈定期点検の実施〉

定期点検実施日までに、タニタサービスより連絡いたします。

次のような場合(どちらか早い方)は定期点検をタニタサービスセンターに依頼してください。

※定期点検は最大2回までです。その後は新規購入してください。

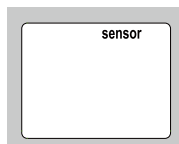
1. 表示部に次のように「sensor」マークが表示された場合

※定期点検を予告するため、測定回数8000回になると「sensor」マークが点滅表示されます。

※定期点検をお知らせするため、測定回数10000回以上になると「sensor」マークが点灯表示されます。

※測定結果がきちんと表示された測定の回数を自動的にカウントします。

※測定を途中で中止したり、Errが出た場合はカウントされません。



2. 使用開始から1年を経過した場合

※使用回数に関わらずセンサー点検が必要です。

※使用開始から1年1ヶ月経過した場合は、定期点検の受付ができなくなるため、定期点検を早めに実施してください。

※この場合、「sensor」マークは表示しませんのでご注意ください。

3. 「Er06」の場合

※測定回数が10200回以上になると測定できなくなります。

定期点検について

〈定期点検の手続き方法〉

1. タニタサービスセンターに、ご連絡ください。

タニタサービスセンター

0187-66-2168 受付時間/8:00～17:00(土・日・祝祭日・夏季休暇・年末年始は除く)

2. 保証書をお手元に用意してください。

※保証書を紛失された場合は、タニタサービスセンターへご連絡いただき、その旨お伝えください。

3. 弊社担当者より受け渡し等の手順を説明致します。

会社名、器体番号などの必要事項をお伺いし、点検品の回収、貸出品の納期、定期点検期間、必要代金等をご案内いたします。

4. 貸出品のお届け

貸出品は、本器のご購入時に登録された送付先宛にお届けいたします。

※送り先を変更される場合は、あらかじめ、定期点検のご依頼の際にお伝えください。

※貸出品は通常約2週間ほどでお届けいたします。

(土・日・祝祭日・夏季休暇・年末年始が入るとお届けが遅れますのでご了承ください。)

5. 定期点検品の回収

定期点検は定期点検品の回収と貸出品の納品を同時に行います。貸出品はお届けと同時に点検品の回収を行いますので定期点検品と器体番号が記載されている保証書を配送業者にお渡しください。

6. 定期点検終了品のお届け

*定期点検終了品は通常で約2週間ほどでお届けいたします。

(土・日・祝祭日・夏季休暇・年末年始が入るとお届けが遅れますのでご了承ください。)

7. 貸出品の回収

貸出品の回収と定期点検済み品の納品を同時に行います。定期点検済み品はお届けと同時に貸出品の回収を行います。定期点検済み品と器体番号が記載されている保証書を配送業者から受け取ってください。

こんなときは

現象	ご確認ください
判定が強めにでる	●口の中にアルコール成分が残っていませんか？ ▶うがいをして再度はかってください。 ●飲酒直後、喫煙、オーラルケア使用後にはかかっていませんか？ ▶飲食後20分以上経過してからはかしてください。 ▶うがいをして再度はかってください。 ●本器に強いにおいがしみついていませんか？ ▶本器を数回振ってにおいを取り除いてください。 ●においがある場所ではかかっていませんか？ ▶場所を変えてはかってください。 ●ストローホルダー、ストロー、マウスピースににおいがしみついていませんか？ ▶ストローホルダー、ストロー、マウスピースを水洗いし、よく乾かしてから再度はかってください。又は新品交換してください。
判定が弱めに出る	●約5秒間、きちんと息を吹き込みましたか？ ▶息を吹き込む時は、約5秒間しっかりと吹き込んでください。 ●マウスピースが所定の場所にセットされていますか？ ▶マウスピースをもう一度所定の場所にセットしてからはかってください。 ●風のある場所ではかかっていませんか？ ▶場所を変えてはかってください。
判定が一致しない	●風のある場所ではかかっていませんか？ ▶場所を変えてはかってください。 ●においがある場所ではかかっていませんか？ ▶場所を変えてはかってください。 ●口の中にアルコール成分が残っていませんか？ ▶うがいをして再度はかってください。 ●飲酒直後、喫煙、オーラルケア使用後にはかかっていませんか？ ▶飲食後20分以上経過してからはかしてください。 ▶うがいをして再度はかってください。

こんなときは

現象	ご確認ください
飲酒していないのに飲酒した判定が出る	●飲酒直後、喫煙、オーラルケア使用後にはかかっていませんか？ ▶飲食後20分以上経過してからはかってください。 ▶うがいをして再度はかってください。 ●においがある場所ではかかっていませんか？ ▶場所を変えてはかってください。 ●本器やストローホルダー、ストロー、マウスピースの内部にお酒のにおいが溜まっていませんか？ ▶ストローホルダー、ストロー、マウスピースを数回振ってにおいを取り除いてください。 ▶ストローホルダー、ストロー、マウスピースをきれいに水洗いし、よくかわかしてからはかってください。 ▶本器を4～5回振ってください。
ONボタンを押しても何も表示しない。または表示が全点灯してすぐに消える	●乾電池が消耗していませんか？ ▶乾電池を新しいものと交換してください。 ●乾電池が逆に入っていませんか？ ▶乾電池を正しく取り付けてください。 ●乾電池の電極にゴミがついていませんか？ ▶電極のゴミを取り除いてください。
 が表示される。	●スタート表示してから10秒以内に吹きかけましたか？ ▶スタート表示してから10秒以内に吹きかけてください。
 が表示される。	●吹きかけが不足していたり、吹きかけを途中でやめていませんか？ ▶約5秒間息を吹き込んでください。

現象	ご確認ください
sensor  が表示される。	●システムエラーです。 ▶電池をご使用の時には電池をいれなおしてください。 - ACアダプタで使用するときは本器側のジャックをいれなおしてください ▶改善されない場合は故障の可能性があるため、タニタサービスセンターにお問い合わせください。
 が表示される。	●センサー使用回数が10200回を越えていませんか？ ▶タニタサービスセンターに、お問い合わせいただき、速やかに定期点検を実施してください。 ※「Er06」が約5秒間点滅して電源がきれます。定期点検が終了するまで測定できませんので注意してください。 ※定期検査を受ける場合は「定期検査について」を参照してください。
 が表示される。	●ID設定時にIDを設定していますか？ ▶「IDパスワードを設定する」の「IDを設定する」でIDを設定してください。

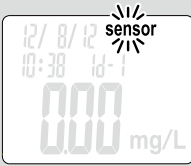
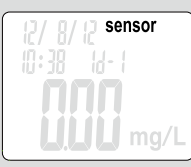
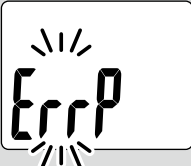
※本器には「Er03」は表示されません。

※本器には「Er05」は表示されません。

こんなときは

現象	ご確認ください
 が表示される。	
 が表示される。	● システムエラーです。 ▶ 電池をご使用の時には電池をいれなおしてください。 ▶ ACアダプタご使用のときは本器側のジャックをいれなおしてください。 ▶ 改善されない場合は故障の可能性があるので、タニタサービスセンターにお問い合わせください。
 が表示される。	

※ 「Er10」は調整時のエラーのため表示されません。

現象	ご確認ください
 が表示される。	『sensor』点滅 ●センサー使用回数の8000回を超えていませんか？ ▶まもなく定期検査の時期となるので定期検査を受ける準備をしてください。 ※定期検査を受ける場合は「定期検査について」を参照してください。
 が表示される。	『sensor』点灯 ●センサー使用回数を超えていませんか？ ▶タニタサービスセンターに、お問い合わせください。 ▶定期点検時期を過ぎていますので、速やかに定期点検を実施してください。 ※定期検査を受ける場合は「定期検査について」を参照してください。
 が表示される。	●測定時に登録したパスワードの入力を間違えていませんか？ (パスワード設定した場合) ▶登録したパスワードをもう一度入れなおしてください。 ●メモリーを見るときに登録したパスワードの入力を間違えていませんか？ ▶登録したパスワードをもう一度入れなおしてください。

主な仕様

製 品 名	アルコールセンサー ALBLO アルブロ
型 式	FC-1000
検 知 方 法	燃料電池式ガスセンサー
測 定 対 象	呼気中アルコール濃度
センサー使用回数 使用期限	10000回測定または、使用開始から1年経過した場合（どちらか早い方）
表 示 方 法	LCD表示
セ ン サ ー 使 用 範 囲	0.05～2.00mg/L
耐 用 年 数	3年 ※3年ご使用後新品をご購入ください。
最 小 単 位	0.01mg/L
電 源 (ACアダプタ)	入力AC100V 出力DC6V 500mA
個 人 番 号 登 録	ID-1 ID-2 ID-3
メ モ リ ー	300件(ID-1×100件 ID-2×100件 ID-3×100件)
電 源	DC3V 単3アルカリ乾電池 (LR6) ×2本
電 池 寿 命	約1000回
使 用 温 度	5℃～35℃
保 管 温 度	0℃～40℃
外 形 寸 法	D33×W72×H145mm
質 量	約212g (電池含む)
主 な 材 質	本体:ABS マウスピース:PP ストローホルダー:ABS センサーキャップ:ABS
生 産 国	中国

株式会社 **タニタ**

本社・東京営業所 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2 ☎03 (3558) 8111 (代表)
 大 阪 営 業 所 〒577-0013 東大阪市長田中1-3-15 ☎06 (6784) 2811 (代表)
 名 古 屋 営 業 所 〒465-0072 名古屋市名東区牧の原2-707 ☎052 (704) 2201 (代表)
 福 岡 営 業 所 〒812-0882 福岡市博多区麦野4-2-6 ☎092 (575) 5761 (代表)
 北 日 本 営 業 所 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1 ☎0187 (66) 2144 (代表)

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先

フリー
ダイヤル



0120-133821

受付時間 / 9:00～18:00 (土・日・祝祭日は除く)

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
 タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

©2013 TANITA Corporation. All Rights Reserved.

2013.02(GN)(0)